

参加費
無料

※ただし、通信料等は
自己負担となります

気候変動対策と 水素の これから

世界中で気候変動対策が加速しています。本年11月に開催された気候変動枠組条約締約国会議(COP26)では、脱炭素社会への道筋がより深く議論されました。

東京都は、大都市として、これまでも水素利用の推進をはじめ、先進的な脱炭素施策に率先して取り組んでまいりました。気候変動対策において、これからの一年一年がますます大切な今、「技術の進歩は温暖化を止められるのか?」「脱炭素のための『システムチェンジ』とは何か?」といった問いが多くの方の心にあるのではないのでしょうか。

本講座では、長年にわたり、ビジネスや市民の目線で環境問題について発信してくださっている専門家から、ご提言いただきます。

講師 やすい いたる 安井 至氏

講師略歴

国際連合大学名誉副学長、東京大学名誉教授、元独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)理事長。専門は無機材料化学、環境科学(環境総合評価、ライフサイクルアセスメント)。自身のHP「市民のための環境学ガイド」は一日3,000アクセスを越える人気サイトだったが、現在もFacebookグループ「環境学ガイド」で発信を続けている。主な著書に「環境と健康 一誤解・常識・非常識一」、「丸善ライブラリー276 市民のための環境学入門」、「リサイクルの百科事典(編集委員長)」、「リサイクル一回るカラクリ止まる理由(わけ)一」など。



日程 令和4年1月28日(金)15:00~16:30

実施方法 Zoomによるオンライン開催

募集人数 定員なし

申込方法・申込期限

東京都環境公社ホームページ
(<https://www.tokyokankyo.jp/>)

「イベント・セミナー情報」からお申込みください

申込期限 令和4年1月28日(金)15:00



主催:東京都環境局
実施:公益財団法人 東京都環境公社

【お問合せ】公益財団法人 東京都環境公社 総務部経営企画課 SDGs推進室
TEL 03-3644-2166 E-mail renkei@tokyokankyo.jp

